

教育委員会だより

いそぎく

発行日 平成16年7月1日
編集・発行 葉山町教育委員会教育総務課
〒240-0192 三浦郡葉山町堀内2135
TEL. 046(876)1111
FAX. 046(876)2381
印刷所 (株)神奈川機関紙印刷所

第216号

三浦までー

ジュニアリーダー 高一 中村 サキ

今年の葉山町教育委員会主催の「ジュニアキャンプ」では、昨年雨で実行することが出来なかったウォーキングをやる事が出来た。

天候は生憎の曇り空で、途中から雨も降り出したけれども、涼しさのおかげで小学生全員が最後まで歩くことが出来た。

出発地点の福祉文化会館から到着地点の三浦ふれあいの村までは約十六キロあり、小学五・六年生が地元の自然とふれあいながら歩くというのが、今回のウォーキングの醍醐味だったと思う。

基本的に、二つの班を合体させて一グループ二〇人程度で、歩く時二列になったり一列になったりしながら道路や砂浜、畑の中の道を通ったりした。

小学生の持つ鞆の中には水筒とジュニアキャンプのしおりとお弁当。それと各

自必要なものが入っていて、「お弁当が傾いている!」という声や「水筒空っぽになっちゃった」という声を聞いたたりした。

昼食の時間が近づいてくると、歩きながら「あと何分で御飯?」というふうに聞いてくる小学生が多くなり始めた。良く動き、良く食べる小学生は本当に健康的で眩しいと思う。

十二時過ぎに西部行政センターで昼食を食べた。本来ならお弁当を広げてワイワイとするとところだったのだけれども、上空でトンビが大量に飛んでいたので、屋根の下に入って食べることにってしまった。

それでも、やはり運動後の食事は本当に美味しく、みんなとても嬉しそうだった。

昼食と休憩を一時間程取り終え、次に向かった先は富浦公園という場所で、そ

こからは各班に分かれてウォークラリーを行った。

今まで合体させていた二班をバラバラにし、各班に六枚の地図が渡された。その地図を繋ぎ合わせて三浦ふれあいの村までのコースを自由に設定していくというものだ。

みんな早く着きたい一心で一先懸命地図と睨めっこをしていた。その甲斐あってか、多少道を間違えたりはしたものの、全部のチームがきちんと着くことが出来た。

グループで行動をとるにもするとお互いに親しみがわく。一緒に苦労して目的を達成したときには喜びを共有することが出来て更に仲間になる。そこには道具など必要ないのだ。

違う小学校の子、男の子、女の子、一学年上の子、下の子。初めて出会った仲間と自分の住む地域を歩いたことを大切な思い出にしてもらいたい。

